

第4段階：ガリラヤにおける大宣教

G. ガリラヤへの第二の旅

8. さらに5つの王国のたとえ話

デイリー・ジーザス・ニュース #094

基本テキスト: MT 13.31-33, 44-50 (並行テキスト: MK 4.30-32)

31 イエスはもう一つのたとえ話をされた。(からし種)

^M「神の国はどのようなものでしょうか。また、どのようなたとえ話で説明すればいいのでしょうか。MT^天の国は、ある人が取って畑に蒔いた一粒のからし種のようなものです。32それは、^{あなた}が地に蒔くすべての種の中で最も小さいものですが、^{MT}成長し続けると、庭の植物の中で最も大きくなり、大きな枝を張った木になります。MT 鳥が来て枝に止まり木を作るほどです。」(詩編 104:12; エゼキエル 17:23, 31:6; ダニエル 4:12)

33 イエスはもう一つのたとえ話をされた。(酵母)

「天国は、女性が約30キロの小麦粉に混ぜて、生地全体に行き渡らせたイースト菌のようなものです。」

(畑に隠された宝のたとえ話)

44 「天の御国は、畑に隠しておいた宝のようなものです。ある人はそれを見つけると、それをまた隠し、大喜びで持ち物を全部売り払って、その畑を買いました。」

(高価な真珠のたとえ話)

45 また、天の御国は、良い真珠を捜し求めていた商人のようです。46彼は非常に値打ちのある真珠を見つけると、出て行って持ち物を全部売り払ってから、それを買いました。

(ネットのたとえ話)

47 また、天の御国は、湖に下ろされて、様々な魚を捕らえた引き網のようです。48網がいっぱいになると、漁師たちは岸に引き上げ、すわって、良い魚を籠に集め、悪い魚は捨てました。49世の終わりにも、同じようなことが起こります。御使いたちが来て、悪い者を正しい者から分け、50必ず彼らを燃え盛る炉に投げ込みます。そこでは、人々は泣き叫び、歯ぎしりするでしょう。

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = ^{MT}、マルコ = ^M、ルカ = ^L、ヨハネ = ^J、使徒行伝 = ^A。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書を識別します。さらに、**イエスの言葉は赤字で斜体で書かれています**。旧約聖書からの引用は大文字で書かれています。

コンテキストダイジェスト

第4段階：ガリラヤにおける大宣教

位置	ガリラヤのどこか、ガリラヤ湖の近く
タイムライン	5月（16番目の月）
イエスの生涯の文脈	第4段階：ガリラヤにおける大宣教
	G. 第2 ^回 ガリラヤ巡礼
タイトル	8. さらに5つの王国のたとえ話

コメント：

イエスは最初の二つの長いたとえ話に続いて、五つの短いたとえ話をされました。それぞれのたとえ話は「**天の御国は...のようなものです**」という一節で始まっています。これらの力強い物語はどれも、イエスの僕として神の御国に生きることのそれぞれ異なる側面を浮き彫りにしています。これらを総合すると、神の支配のもとで永遠に生きることの、この上ない偉大さを理解することができます。

「からし種」のたとえ話は、イエスを殺そうと既に決意していた敵対者であるパリサイ人たちに、神の国はイエスの受胎、誕生、そして生涯という小さな種から始まったものの、やがて数十億の人々を含む巨大な生命体へと成長するということを思い起こさせました。生命体の真の規模、範囲、そして本質を知るには、その始まりの大きさを測ることはできません。彼らはイエスを過小評価したことを後悔するでしょう。

二つ目の「イースト」のたとえ話は、最も短いものです。「からし種」の物語の要点と似ていますが、そのメッセージは異なります。イーストも非常に小さく、からし種よりも小さいです。しかし、増殖して周囲の環境全体に影響を与えます。小麦粉30キログラムは膨大な量です。しかし、ごく少量のイーストが増殖し、最終的には小麦粉全体に影響を及ぼすようになります。神の国もまた、世界中で影響力を増し、ついにはキリスト教徒であろうとそうでなかろうと、すべての人がその影響を受けるようになるでしょう。

「畑に隠された宝」と「高価な真珠」のたとえ話は、基本的に同じメッセージを伝えています。神の国は、抗いがたい、尽きることのない喜びの場です。なぜなら、そこにはイエスにあってすべての善と素晴らしいものを得ること、そしてどうせ持ち続けられないものを手放すことが含まれるからです。このリンクから「畑に隠された宝」のたとえ話の現代版、拡張版にアクセスして、イエスのこの素晴らしい教えをより深く考察してください。

最後に、引き網のたとえ話は人々に、終わりの時における神の国の到来から逃れることはできないことを警告しました。すべての人は、宇宙の王との関係の状態に関する裁きを受けます。私たちの創造主、主、そして裁き主であるイエスに対する個人的な責任と説明責任を直視することを避けることはできません。

これら五つのたとえ話は、神の国がこの世において周縁的で取るに足らない力ではなく、三位一体の神が造られた最も強力に遍在的な力、構造、そして有機体であることを示しています。私たちは皆、王であるイエスとの関係の状態に応じて永遠に生きるか死ぬかが決まります。さらに、神の国の市民権を得て、イエスに従うことで永遠の価値と尊厳を増し加えることは、全能で全知の神が考え出された、最も喜びに満ちた素晴らしい生き方です。神の国での命を逃すことは、最も激しい永遠の悲劇です。

第4段階：ガリラヤにおける大宣教

応用：

三位一体の価値観、生き方、優先順位、そして力こそが、神の国をこれほどまでに素晴らしく栄光に満ちた、生きるべき領域にしているのです。神は、ご自身の住まい、すなわち神の国の文化と雰囲気、私たちのアイデンティティとなり、支配的な影響力となることを意図しておられます。

これはどの程度あなたに当てはまりますか？